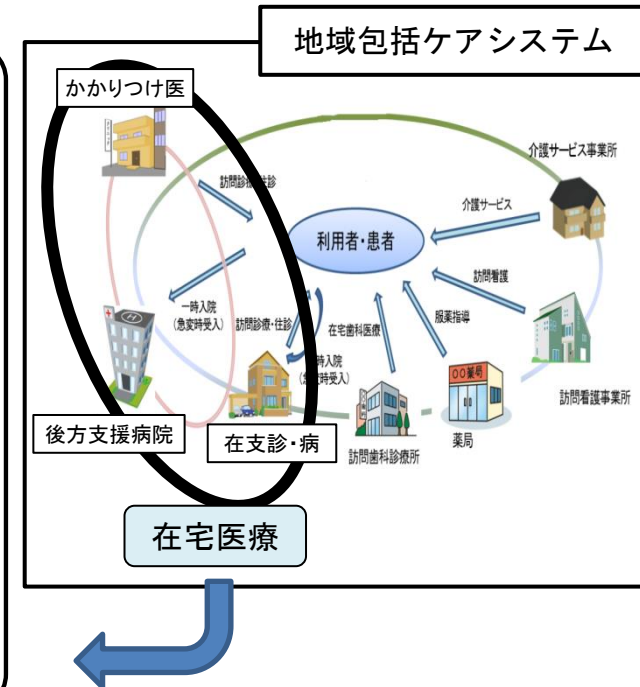
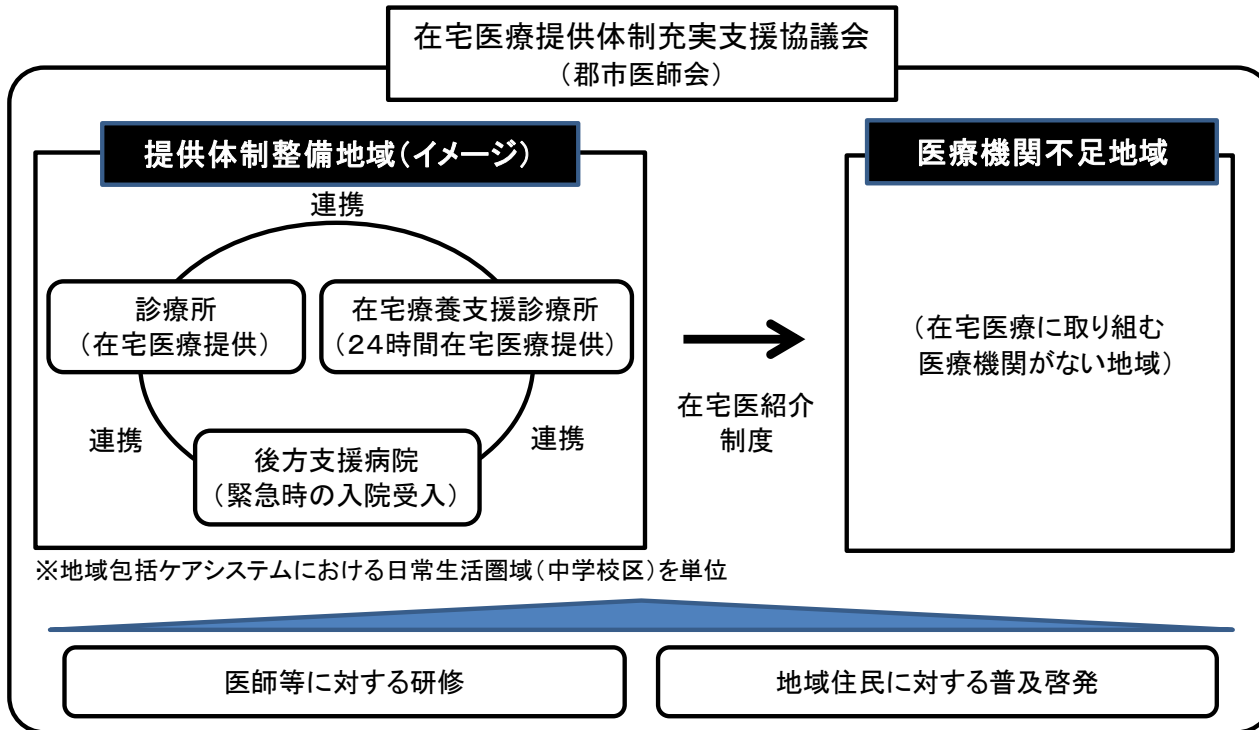


平成30年度在宅医療提供体制充実支援事業の取組状況

郡市医師会を主体とした、日常生活圏域単位での在宅医療提供のしくみづくりや在宅医療機関の拡大等の取組を推進

- ・ 二次保健医療圏ごとの協議会の設置
- ・ 在宅医療機関と後方支援病院の連携体制の確保
- ・ 在宅医療機関相互の連携体制の構築(モデル事業)
- ・ 不足する地域への在宅医紹介制度の構築
- ・ 医師等に対する研修、地域住民に対する普及啓発

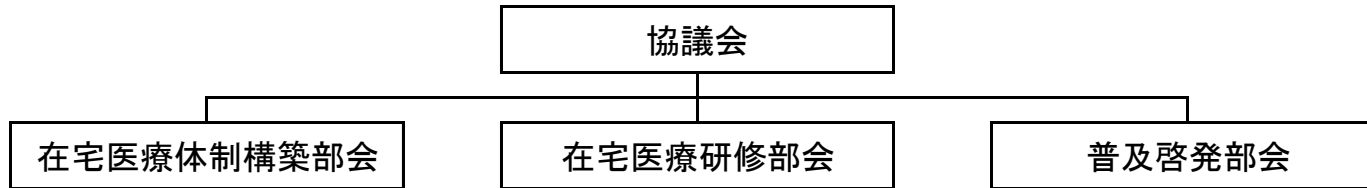


1 実施方法

(1) 協議会の設立・運営

- ・ 在宅医療関係機関を構成員とする協議会を、年2回開催
- ・ 各部会の設置、各部会の事業内容、実施方法等の協議・決定、成果報告

(協議会運営形態)



(協議会参加機関)

| 関係機関 | 郡市医師会 | 在宅医療機関 | その他医療機関 | 後方支援病院 | その他 |
|------|------------------|------------------------------|------------------|--|----------------------------------|
| 機関例 | 郡市医師会長 在宅担当理事 | H29参加機関 在支診・在支病 在宅実施機関 | 在宅に興味の ある医療機関 | H29実施機関 在宅療養後方支援病院 地域包括ケア病棟設 置病院 地域医療支援病院 その他病院 | 訪看ST 歯科医師 薬局 介護関係 機関 |

※在宅医療機関の参加が基本(これまでの取組状況等により、その他機関の参加も可)

(2) 部会の運営

- ・ 関係する在宅医療機関を構成員とし、部会ごとに、全体会議や個別事業を実施
- ・ 個別事業の内容等は、各部会の全体会議で協議・決定

2 事業内容

(1) 地域ごとの在宅医療提供体制の構築

① 地域ごとの在宅医療機関の必要数の確保

- ・ 在宅医療機関の把握・掘り起しによる在宅医療提供制度の拡大
＜在宅医療機関(非公表を含む)のリスト化・マップ化＞

② 地域ごとの後方支援病院と在宅医療機関の連携体制の構築

- ・ 連携する後方支援病院と在宅医療機関を登録する「在宅医療連携グループ」の構築
＜後方支援病院のリスト化、後方支援病院と在宅医療機関のグループ化＞

③ 在宅医紹介制度の構築

- ・ 在宅医療機関等の不足地域で在宅医療を希望する患者に対応する制度の構築

(2) 在宅医療機関の拡大・負担軽減、地域住民の普及啓発

① 訪問診療を行う医療機関の拡大

- ・ 在宅医療に取り組む各段階(新規参入、取組継続、取組拡充)に応じた研修の実施

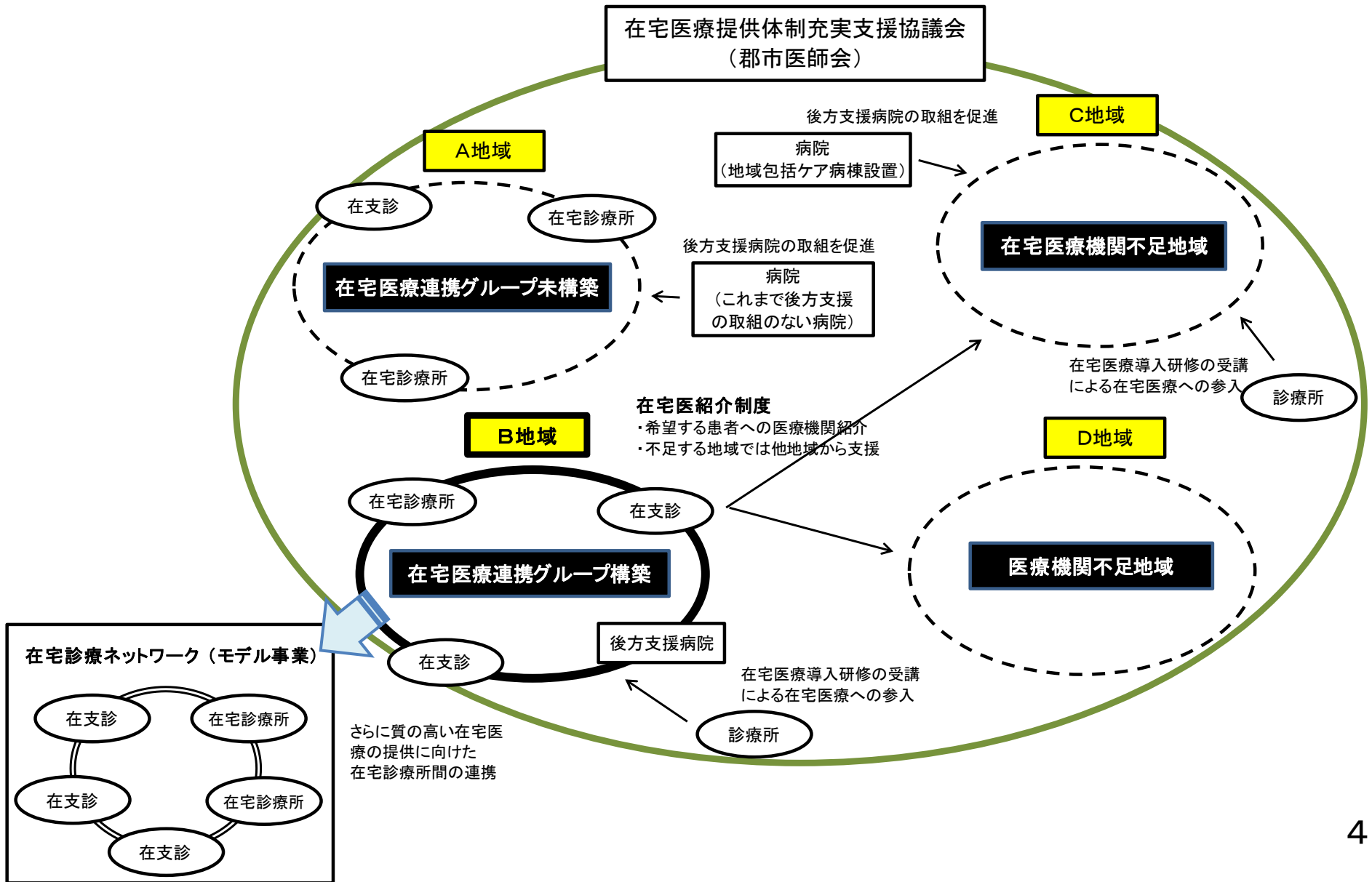
② 在宅医療機関間の連携

- ・ 連携する在宅医療機関を登録する「在宅診療ネットワーク」の構築(モデル事業)
＜地域に応じた連携方法の構築、連携取組の実施＞

③ 地域住民への在宅医療の普及啓発

- ・ 普及啓発に向けた医療面からの説明会等の開催

【イメージ図】地域ごとの在宅医療提供体制の構築



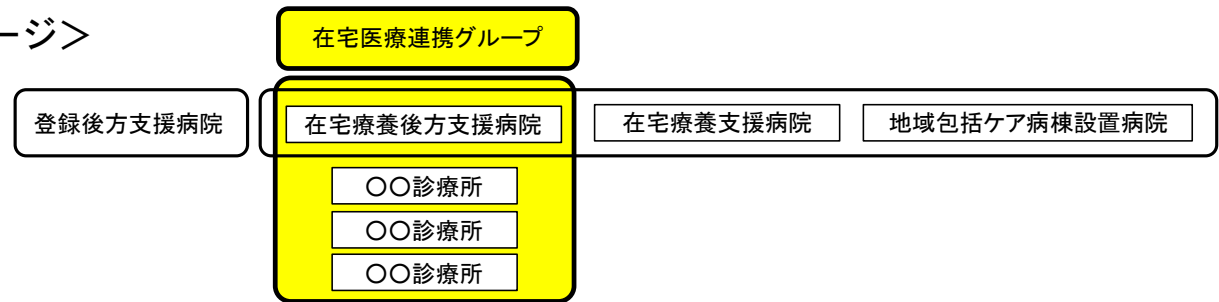
【個別事業の内容】在宅医療機関の連携体制の構築に向けた取組

■地域ごとの後方支援病院と在宅医療機関の連携体制の構築

(連携の仕組)

| 区分 | 取組内容 |
|-------------------|--|
| 後方支援病院の登録 | ・地域の在宅医療後方支援を担う病院・有床診療所を登録 |
| 在宅医療連携グループの登録 | ・登録後方支援病院ごとに、連携する在宅医療機関を登録 |
| 在宅医療連携グループによる連携取組 | ・連絡会議開催(在宅患者情報や空きベッド状況の共有、急変時の対応方法等の構築) ・在宅患者急変時の入院受入対応 |

<在宅医療連携グループのイメージ>

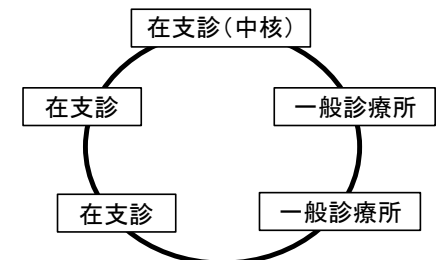


■在宅医療機関間の連携

(連携の仕組)

| 区分 | 取組内容 |
|-------------------|---|
| 連携医療機関の登録 | ・在宅医療に関する技術的助言や在宅主治医不在時の往診・在宅看取り等を連携して行う複数医療機関を、「在宅診療ネットワーク」として登録 |
| 在宅診療ネットワークによる連携取組 | ・連絡会議開催(在宅患者情報共有、連携方法等の構築) ・不在時の連携対応、在宅医療相談対応 |

<在宅診療ネットワークのイメージ>



3 各医療圏の実施状況

事業期間(3年度間)を通じ、各事業内容に掲げる体制を構築することとし、各年度の事業については、各圏域の実情に応じて取り組みを進める。

(実施主体)

| 医療圏 | 実施主体 | 医療圏 | 実施主体 |
|-------|--------|--------|--------|
| 岩国 | 岩国市医師会 | 宇部・小野田 | 宇部市医師会 |
| 柳井 | 柳井医師会 | 下関 | 下関市医師会 |
| 周南 | 徳山医師会 | 長門 | 長門市医師会 |
| 山口・防府 | 山口市医師会 | 萩 | 萩市医師会 |

(事業開始時期)

平成30年度地域医療介護総合確保基金の国内示(9月14日)後、実施主体と業務委託契約を締結し、順次、事業開始

(参加予定機関)

| 医療圏 | 参加予定機関 |
|--------|--|
| 岩国 | 岩国市医師会、玖珂医師会、在宅医療機関、訪問看護ステーション、介護関係機関、行政機関(県、市) |
| 柳井 | 柳井医師会、熊毛郡医師会、大島郡医師会、在宅医療機関、後方支援病院 |
| 周南 | 徳山医師会、在宅医療機関、介護関係機関、行政機関 等 |
| 山口・防府 | 山口市医師会、吉南医師会、防府医師会、在宅医療機関、H29事業実施機関(3病院) |
| 宇部・小野田 | 宇部市医師会、在宅医療機関、後方支援等病院、訪問看護ステーション、介護関係機関 |
| 下関 | 下関市医師会、下関市歯科医師会、下関市薬剤師会、山口県看護協会、山口県訪問看護協会、山口県理学療法士会、山口県作業療法士会、下関市介護支援専門員連絡協議会、下関市医療・介護ネットワーク 等 |
| 長門 | 長門市医師会、在宅医療機関、後方支援病院、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、介護関係機関、行政機関 |
| 萩 | 萩市医師会、在宅医療機関、後方支援病院、萩市歯科医師会、萩薬剤師会、山口県訪問看護ステーション協議会、介護関係団体 |

4 各医療圏の個別事業の例

1 地域ごとの在宅医療提供体制の構築

①地域ごとの在宅医療機関の必要数の確保

- ・在宅医療機関リスト・マップ化に向けたアンケート調査の実施 岩国
- ・在宅医療機関のリスト作成(在宅医、訪問歯科医、訪問薬局) 下関

②地域ごとの後方支援病院と在宅医療機関の連携体制の確保

- ・エリア分けする5地域での後方支援病院との連携体制の構築検討 岩国
- ・後方支援病院の指定と、開業医や介護施設との連携方法等の検討 萩
- ・3つの後方支援病院によるグループ登録、連絡会議、研修会の開催 宇部・小野田

③在宅医紹介制度の構築

- ・地域医療介護連携情報システムを活用した紹介制度の構築 岩国
- ・「在宅医療紹介窓口」に係る協議及び設置運営 宇部・小野田
- ・医療機関登録制度による在宅医紹介システムの構築検討 萩

2 在宅医療機関の拡大・負担軽減、地域住民の普及啓発

①訪問診療を行う医療機関の拡大

- ・地域医療介護連携情報システムの現場活用研修会の開催 岩国
- ・医療・保健・福祉の三位一体で在宅医療を支援するための研修会の開催 山口・防府
- ・在宅療養支援ベッド導入等の先進地域事例紹介研修の実施 萩

②在宅医療機関間の連携

- ・「在宅診療ネットワーク」の構築や連携方法の検討 岩国
- ・在宅療養支援病院を中心とした連携体制の拡充検討 山口・防府
- ・後方支援病院1施設と在宅医療機関3施設による連携体制の構築検討 萩

③地域住民への在宅医療の普及啓発

- ・地域住民の集まりへの講師派遣による、在宅医療座談会の開催 岩国
- ・在宅医療における意思決定支援に関する研修会の開催 下関
- ・在宅医療機関一覧を含む啓発パンフレットの作成・配布 岩国